

東京都障害者スポーツ指導員協議会

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 12 階東京都障害者スポーツ協会気付

協議会たより

第 113 号 発行平成 20 年 3 月 26 日

障害者スポーツ指導員協議会総会終了！

会員の皆様のご協力を得て障害者スポーツ指導員協議会の総会が 2 月 23 日(土)終了しました。研修会としてニュースポーツを体験し、その後総会、懇親会を行いました。お忙しいところ出席していただきありがとうございました。下記の議案について承認されましたので総会報告をさせていただきます。



平成 19 年度東京都障害者スポーツ指導員協議会 総会報告

日時：平成 20 年 2 月 23 日(土) 15 時 00 分～16 時 00 分

会場：東京都障害者総合スポーツセンター 集会室

【会長挨拶 前田会長より】

2013 年の東京国体では一般国体と障害者スポーツ大会の合同大会として開催されます。本会も今後準備等忙しくなることが予想されます。この平成 19 年度を終え各理事においては任期が終了しますが、平成 20 年度からは新しい理事役員のもとより積極的な活動が行われることを期待します。

1. 議事

(1) 開会挨拶

定足数の確認 日本障害者スポーツ指導者協議会登録数 1,636 名
委任状：315 名 出席者：35 名 計：350 名
総会が成立することが確認された。

(2) 議長選出 石川氏が推薦され、拍手により承認

(3) 書記選出 理事より神保氏，松浦氏が選出

(4) 第 1 号議案 平成 19 年度事業報告について

総務部：近藤理事より報告(資料 1)

広報部：近藤理事(秋山理事の代理)より報告(資料 2)

研修部：江上理事より報告(資料 3)

拍手により承認

(5) 第 2 号議案 平成 19 年度決算報告(監査報告)について(資料 4)

佐野理事より決算報告 遠藤氏により監査報告

拍手により承認

(6) 第 3 号議案 平成 20 年度事業計画について

総務部：近藤理事より報告(資料 5)

広報部：近藤理事(秋山理事の代理)より報告(資料 6)

研修部：江上理事より報告(資料 7)

拍手により承認

(7) 第 4 号議案 平成 20 年度収支予算案について(資料 8)

佐野理事より決算報告

< 質疑 >

・繰越金が年ごとに減額されていくことについて質問が出された。

平成 21 年度には現状の予算案が組めなくなることが考えられる。

・単年度決算で赤字が出ないように、今後工夫が必要であるとの意見が出された。

事務局より

今後登録者数が減少していけば現状の予算案は組めなくなることが予想される。様々な科目での支出を抑えることを今後検討していきたい。

拍手により承認

(8)第 5 号議案 理事役員の改選について(資料 9)

任期終了に伴う理事の改選が行われた。

会場からの立候補はなく、事前に立候補および推薦があった以下 19 名が、拍手により承認された。

前田康博, 植田敏郎, 岡 睦美, 秋山なるみ, 大森裕美, 三浦卓也, 近藤和夫, 江上郁子, 近藤清子, 佐野里子, 島 良紀, 神保秀久, 井上 實, 平野英夫, 佐野 守, 松浦孝明, 荒井隆太, 高山浩久, 矢本敏実

(9)議長解任

報告事項

- ・会員からの意見紹介等
- ・各大会について

事務局から 2013 年東京国体, 2016 年東京オリンピック・パラリンピックに向けて指導員協議会会員の協力不可欠であること, また 2009 年アジアユースパラリンピックが東京で開催されることが決定したことが報告された。

- ・その他

北京パラリンピック視察(関東ブロック主催)について, 資料が完成次第会員に紹介することが報告された。

(10)閉会挨拶 (三浦理事)

会員の皆さんからの活動報告



東京マラソン(2008) 車いすマラソン に協力をしていただきました...

“百聞は一見にしかず” “見るより触って乗ってみて”

東京マラソン祭りの車いす体験コーナーではたくさんの「これさっき走ってたヤツ??早いよねえ~」という声を聞きました。会場準備の時間に自分で乗って会場を一周したのですがそれだけで腕はパンパン!手はカサカサ!でゴムの臭い。軍手でもいいから借りようと協会の担当の方に「軍手ありますか?もう手が痛くてイタくて...」と泣きを入れました。「それを含めて感じてほしいんです。選手や車いすに乗ってる人の手や、痛みや...そういうの全部」そうなんだ!体験ってそういうことだなんて、すごく反省しました。TV中継のおかげで車いすランナーが存在することが知れ渡り興味を持ってくれた時だからこそ、「さっき走ってたヤツ」を触って体験してもらえる最大のチャンス!なんだと。

ゴール地点に応援に行く人、走り終わったランナー、祭りに遊びに来た人、通りかかった(?)トライアスリート達...自分の乗ってきたロード用の自転車とレーサーを持ち重さを比べている人も居ました。母娘で完走した笑顔の親子は、「こんなチャンスなんだから、乗っていきなさい」と言って二人で乗っていかれました。高校生から大学生くらいの男子たちは「あっ!リアルじゃんリアル」「これ本物?」「リアルのやつ?」と指差し声をあげながら寄ってきたり、また逆に年配の女性は「私は車いすにはお世話になりませんから乗りません」と強く言われてしまったり...色々でしたが、大勢の人に車いすでのスポーツを見て触って乗ってもらえるチャンスに自分で参加できたことをとても嬉しく思いました。

「ねえ、どこで練習してるの?あんなに速く走れる所ないでしょ?」実際に見てもらえると素直にそんな疑問もわいてきますよね。「はい、とっても少ないんですよ練習場...」そう答えながらこうやっているんな事を感じてもらえるともっともっといろんな人にやさしく楽しくスポーツができる所が増えていくかもしれません。そうなってほしいです...

楽しかった。そして風は寒かったけどあったかい気持ちになれた一日でした。(AS)

当日は好天に恵まれた最高のマラソン日和で、車いす選手のトレーニングを積んだ自信に満ちた顔がありました。また笑顔で「おはようございます」と声を掛けてくれ、朝6時集合のため4時起きた事など吹っ飛んで、選手のサポートをしっかりと行わなくてはと自分に渴を入れました。

担当した駐車場への誘導・荷物の搬送チェック・ウォーミングアップ場の確保の任務を無事終えスタート地点に移動したところ、そこにはアスリートの顔になっているすごい迫力を感じる選手の皆さんがいました。そして全力を出し切ってゴールできるよう大きな声で応援した選手を見送りました。

解散後コース途中の豊洲地点に車いすランナーの応援に行きました。あっという間に走り去る迫力とスピードに驚き、感動しました。(RN)

『なんでも水泳大会！！』 お手伝いに参加して

初めての試みという「なんでも水泳大会」に記録係として参加協力しました。午前中は身体の部、午後は知的の部で行われました。

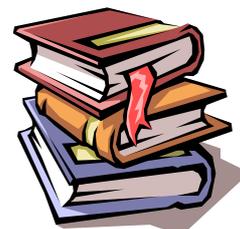
大会ってどんな感じ？ピストルの合図で泳ぎはじめるってどんな感じ？知らない人達と一斉に泳ぎだすってどんな感じ？と、身体はもてる体の機能をフルに使い、知的はパワフルに、中には都大会や競技会をめざしている人もいるようようです。「何m泳げるかな」「10 分間泳」ではこちらも思わず「がんばれエ～」と声をかけてしまうことも...

着順にこだわらない大会ということもあり、リラックスしてお手伝いが出来ました。最後に行われたフリーで遊ぶ時間は人数的に少なかったようですが浮き島・浮き具を使い笑顔いっぱい遊んでいました。今回の結果をふまえてより良くなっていくであろう次回の「なんでも水泳大会」が今から楽しみです。(TM)

1 月 13 日「障害者スポーツボランティアリーダー講習会」に参加しました。

これからもスポーツ指導員としての活躍を期待します！

1 時間目のボランティアの心構えでは「自分の意志」で「他人や社会」のために役立つ「仕事」が出来ること、頭の中にはあったが新ためて実感しました。2 時間目はセンター内にある写真について説明していただきセンター内を散策しました。私はプール、体育館は行きますが地下の卓球場に行ったのが始めてで王子のスポーツセンターとは違う一面を目にしました。3 時間目の実技はサッカー、卓球、ショートテニスと盛り沢山でした。サッカーなら蹴ればいい、テニスなら打てばいいと思いますが、バリエーションを作り楽しみながらスポーツすることを教えていただきました。4 時間目はグループワーク実技でした。始めは一人ひとりの他人同士が最後には一つの輪で終わるのは良いが、体にタッチするという遊びは...? 考えものかなあ...? 普段思っではいるけど...? という一言、良くないかなあ~と思いました。また新たな気持ちでスタートしようと思う一日でした。



講師の先生方ありがとうございました。(KK)



「有償ボランティアの必要性について」の広池先生の講義が一番印象に残りました。私も中学校のときから様々なボランティア活動に参加させて頂き今日まで、どちらでも良い事と思っておりました。けれど、先生の講義を通してよく考えてみると『有償』であるか『無償』であるかは、これからのボランティアの方向性を大きく左右することと感じました。

人の命を預かることについては、ボランティアでも、アルバイトでも、正規職員でも皆同じ責任の重さです。ボランティアにその難しさや厳しさを伝えていくことも大切ですが、それ以上にボランティアの楽しさや素晴らしさを伝えることが重要であると私は思っております。まずは自らが楽しんでボランティアに参加し、微力ではありますがそれが何かのお役に立てたらと思っております。(YH)



有償無償の事等問題をかかえているのは、皆同じなのだと感じました。価値観が多様となっている現在の状況は、基本的な所に戻って笑顔、あいさつ、話し合いの大切さが重要だと感じました。

色々なことがありますが続けていく中で自分が健康に気をつけて体力、気力を無理せずには持ち続けて、相手の心や立場を理解出来る指導者を目指して、今後も努力して行きたいと思いました。周りの方々の意見や指導等も頂きつつ、これからもよろしく願っています。(AH)



平成 19 年度 スキー教室にて

スキーの仕事も 30 年以上もつづけてきた私ですが、あらためて多くのことを学ぶことが出来ました。私自身の障害のフォローしていただいたスタッフの皆様方の力にすごく感謝しています。

今回は初級班 A、2 月 29 日(金)小沢先生のご指導のもとにてスキーは大自然の中で雪ダルマさんになって楽しむこと...初めて参加された皆さま方の頑張っている姿にとっても感動しました。この日半日に一緒にでしたが楽しい

時間でした。

3月1日雪。朝から1日中雪の中で!!この日はC班(上級クラス)からB班に変えられた和田さんを担当しました。スキーは3級...!しかしC班では一緒に行動が難しい事と又ペアリフトバーなしに乗る事が初めてのため。リフトに乗るまでは約1時間ほどかかりましたが、乗る事が出来ました。本当自分の事の様に思えて涙がこぼれてしまいました。B班と一緒にスキーも出来ました。

3月2日晴れ。前日の雪でベストコンディションゲレンデの中、再びシングルリフトへも初めてと言う事で約40分間ほど時間が必要でした。リフトを止めて乗り降りる形を取り2回乗れた事に又あらたな感動を覚えました。和田さんの場合はC班からB班への移動がとてもショックが多かった様子でした。参加された皆さんより多くの事を勉強しました。これからもお手伝いが出来れば幸いですありがとうございます。(KO)

理事会報告

平成19年度 指導員協議会第7回理事会

記録 三浦

日 時：平成20年2月6日(水) 飯田橋スポーツ協会

出 席：前田、岡、相原、秋山、佐野(守)、井上、江上、高山、三浦、近藤(和)、松浦、矢本、島、
佐野(里)、神保、近藤(き)、荒井

報 告：

1. 会長あいさつ

前田～関東ブロック会議を開催した。中級の講習会を東京で開催することを決定、前期多摩、後期王子で。関東ブロックより補助金5万円。全国協議会 前田会長、岡副会長参加。

2. 2月17日東京マラソンについて。車椅子レースの補助協力をいただいている。マラソン祭を有明で、障害者の応援参加、体験コーナー、作業所の出展など。

3. 第9回都大会の実施について。協力お願いします。要領も固まり参加者募集開始。東京国体につながるようノウハウ・人材を蓄積したい。国体は一体的な開催を目指している。アジアユースの開催も決定している。

4. 協会の地域支援部会が開かれる。来年度計画と予算の検討を行う。人材バンクの方への情報提供が乏しかった。

5. スラローム講習会について。全国大会のルール改正に伴い審判の育成を行う。

6. ボランティアリーダー講習会の2回目が王子で3月30日に開催。

協議事項

1. 総会準備

役割分担 議長 - 当日依頼 受付 - 神保、佐野(守)
記録 - 松浦、神保 懇親会 - 佐野(里)、岡
総務・広報 - 近藤(和) 研修 - 江上 会計 - 佐野(里)

2. 各担当から

総務 ・来年度の総会は5月に行う。

・ホームページは3月中に立ち上げる予定。ネットにつなげる工事はOK
会員名簿の管理のためにノートパソコンを準備する。

研修 ・次年度は4回の実施、周知は便りで行う。

広報 ・次年度も5回発行。5月、7月、9月、12月、3月(9月と3月に全会員へ送付、他は活動会員のみの送付)

次年度の協力依頼は、前期、後期に分けて行います。

(財)日本障害者スポーツ協会主催

全国障害者スポーツ指導者協議会 が開催されました。

3月4日(火)都市センターホテルに於いて障害者スポーツ指導者協議会の全国大会が開催され東京都からも前田会長、岡副会長の2名が出席しました。主催者あいさつに続いて全国8ブロックの代表によるブロック別の活動や取り組みについての報告発表がありつづいて各県や政令指定都市による意見交換では指導員の現在置かれている立場、活動の様子、今後の方向性など問題点も出され、障害者スポーツの発展と言った

共通のテーマを持った人たちの集まりであっても県も違い地域も違うそれぞれの考え方もあり指導員の力が充分発揮できるまでにはまだまだ努力が必要ではないかと実感しました。

毎年開催されている全国障害者スポーツ大会に対する取り組みなどの報告が開催県から行われ 2013 年には東京都での開催が決定していますが、協議会としても積極的に取り組んでいく必要性を感じました。

午後は、第 6 回障害者スポーツセミナーが開かれ、夜の部では日本障害者スポーツ協会会長表彰があり東京都障害者スポーツ指導員協議会からは理事の三浦卓也氏が永年の活動に対して表彰されました。(0)



指導員協議会事務局よりお知らせ！

指導員の方々に大会・記録会・行事等のお力をお借りしたくて、2008 年度協力依頼兼申込書を同封しました。

今年度から前期(4月～10月)後期(11月～3月)と2回に分けて活動協力をお願いすることにします。協力できる行事等をご覧になり参加希望欄にチェックを入れて下記まで郵送、FAX にて 4 月 22 日(火)までにお送り下さい。協力の回答は 5 月初旬頃に皆様を送付いたします。参考のため後期行事のわかっている範囲の資料をお送りいたしますので、是非協力をお願いいたします(日程が変更になる場合もありますのでご理解下さい)。

なお記入された申込書はお返ししませんので、各自参加する行事の日程、時間、場所をかならず確認をして間違えのないようお願いいたします。

送付先 〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 12F
東京都障害者スポーツ協会気付
東京都障害者スポーツ指導員協議会事務局 宛て
電話 090 - 1034 - 5963(水曜日のみ)
FAX 03 - 5206 - 5587

締切 **4 月 22 日(火)**

郵送、またはファックスをお願いいたします。

ファックスで送られる方は必ず各用紙にお名前を書いて下さい

編集後記

先週まで寒かった日が続き窓から見える桜の木も寒そうにしていますが、やっときれい花をつけることができました。ベランダの植木が新しい芽を出し始めました。寒さで枯れた葉っぱも次の葉っぱに頑張れ！と言っているように。黄砂の名残りなのか、ベランダの片隅に黄色いものがチラホラ。今年は花粉症の目のかゆさも和らいで少し楽です。町を歩いているとキモノやハカマを身につけた華やかなひとたちの姿を観ると嬉しいような...うらやましいような(?)...新しいスーツ姿の男性、女性はきっと新入社員で今研修中なんだろうなあ～春は私にやる気と、頑張り度を高めてくれる。ホントにありがたいことです。

